

7月21日(金) 18時 天気 気温 35℃

場所 星の館

晴れ → 晴れ → 晴れ...
と呼びたい

観察初日。うすい雲がありそうだが どちらかという
と青空に見えた。

日本では“西から天気が変わる”と言われるから
今から...晴れ!? ☀



西の空の太陽のちょうど手前に ^{ぼんぼん} X のひこうき雲
が出ていて ちよとウキウキした。

西の空がイマイチおもしろくなかったので、南西も
観察したら、ぐうぜん鳥が飛んでいた。

→ 夜は 21時くらいに北の方角からくもっていた。

① 結局、くもった。

② でも、当日の予報は 18~19時からくもり予報だった
ので 予報よりも晴れが長持ちした?

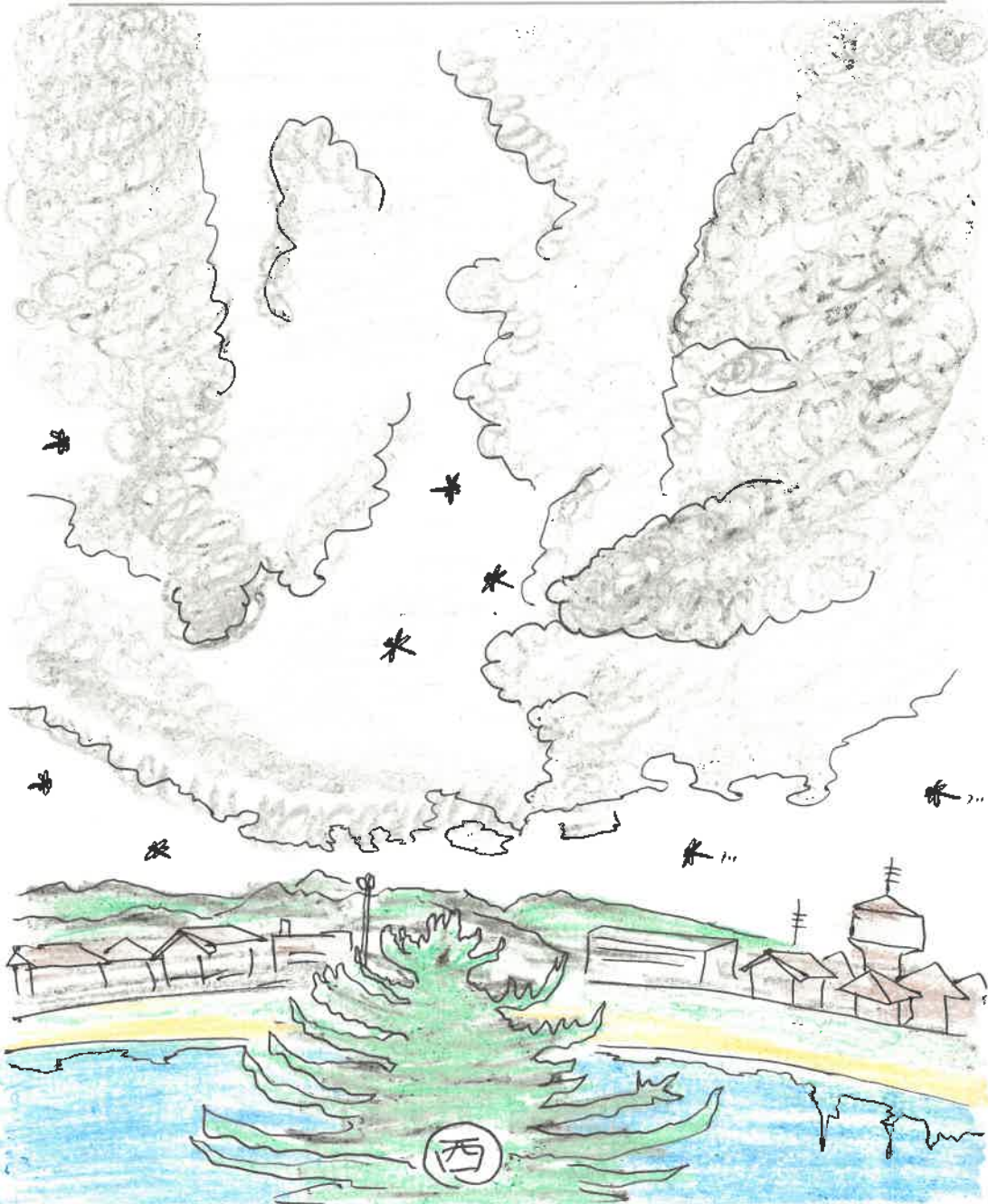
今日は もくもくした雲  と、線みだいな雲  が
見られた。もしかして雲にも分類があるのか!?



7月23日(日) 17時 天気 気温 35℃

場所 星の館

曇り→雨→晴れ



雨が降りそうだなあ、と思って今日は17時の空を観察。

さすがにこの後は... 雨でしょ~!



と、思っていたら! 17時10分には雨が降りはじめた!!

でも同時に太陽も出たりして いわゆる天気雨!?!
うすいけど 東の空には虹も出ていた。

☝ 雨が止んだ直後や、まだ雨が降っているけど
日がさしている時は、太陽のある方向の逆に
虹が見られるチャンス!!

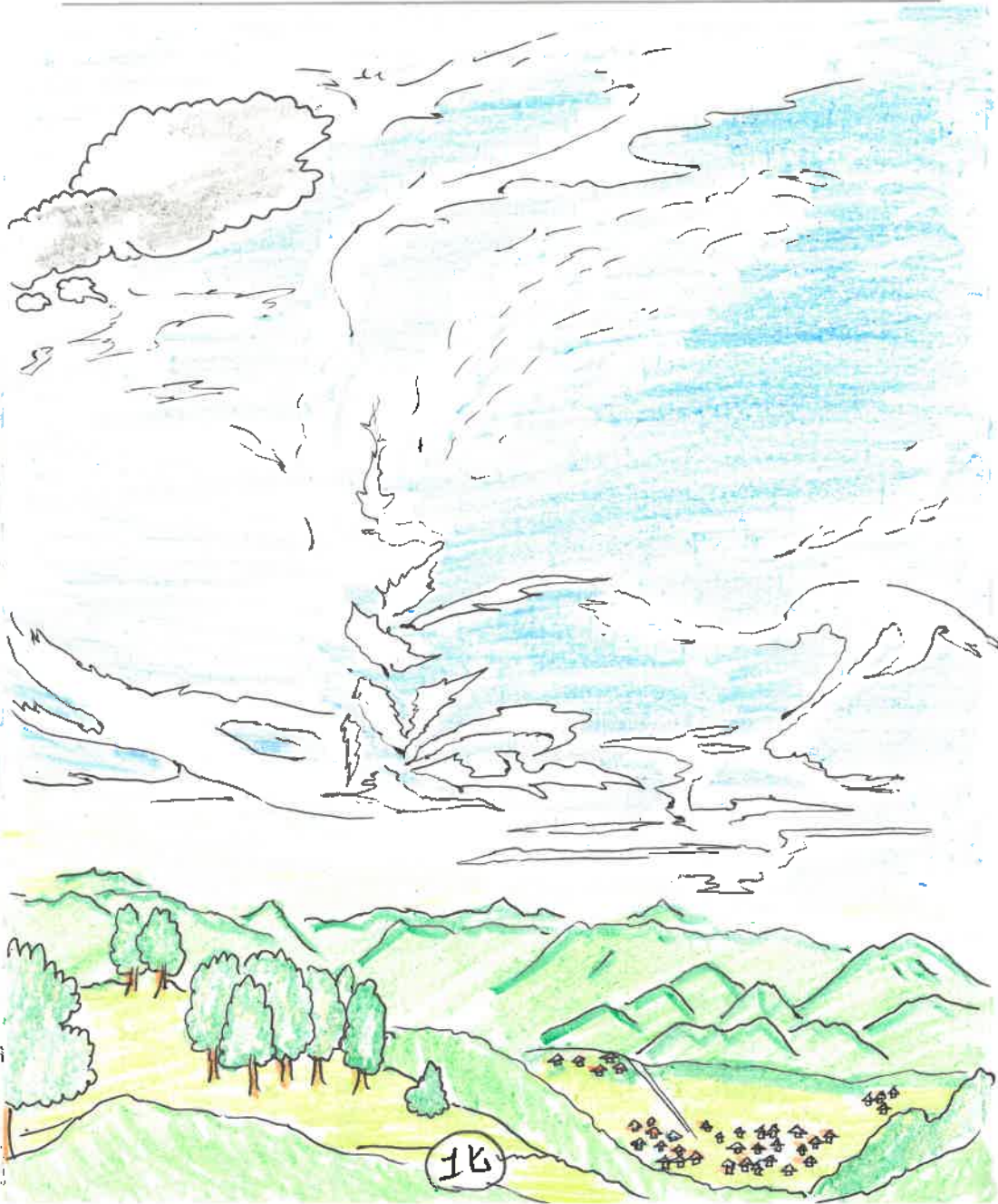
この後、そのまま「曇りのまま」だと予想したけど
18時には雨が止み、20時くらいには
晴れていた...!!!

天気って、わからない...!!! (一□一|||)☝

☁ 雨があがったあと、たくさんトンボが飛んでいた。
天気と何か関係があるのかな?

8月2日(水) 18時 天気 気温 31℃

場所 大分県玖珠町山田「伐株山」 晴れ→晴れ→一応晴れ



今日は特別編。

大分県玖珠郡玖珠町山田の「伐株山」に
仕事で行ったので、夕方18時に観察。

見られたのは、入り乱れるようにかき回された
すじ状の雲。おそらく巻雲。

ここ数日、上空の空気は少し冷たいのだろうか？

左上の方には、積雲かな。

動きがはやかったのが低い所にあるのだろう。

そして、なんといっても空が青かった!!

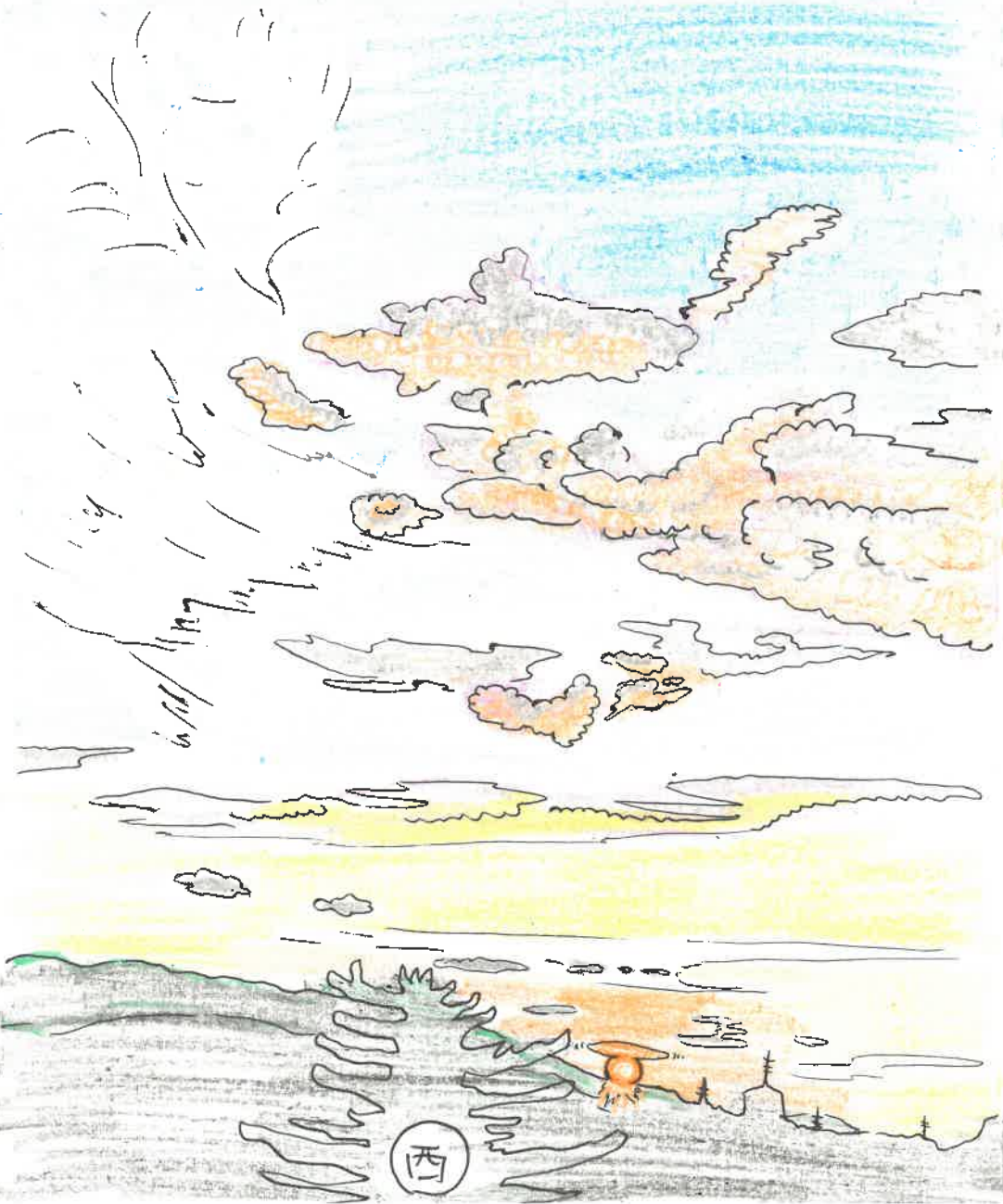
うすい巻雲が全体に広がっていたが、それでも
青空がキレイだった。

8

7月5日(土) 19時 天気 気温 35℃

場所 星の館

終日、雲の多い晴れ




いつもの... 空も観察したけど!!
今日は夕方19時の空を描いた。なぜなら...

沈みかけの夕日が カサをかぶったようになっていて
下から照らされた雲が とても立体的に、
オレンジ色に輝いていて 映画のワンシーンの
ようだ。だから!!



やはり 背後からではなく、下からとか 照らされると、
立体的になるの?

日没近くになると、景色に太陽光があまり当たらず、
景色が ま、黒に見えた。

... 描くのが 楽しかった。 

8月13日(日) 18時 天気 気温 32℃

場所 星の館

晴れ → 晴れ? → 曇り



いつもの観察。

今日は太陽をかこむようにうすい虹のようなモノが出ていた。

これを「日暈」とか「ハロ」と呼ぶ。とてもキレイな大気光学現象だが、この後、くもる事が非常に多い!!!



予想通り曇り。

星は見え隠れしていたが、常にうす雲のかかる状態。

ここ数日、夕方から少し涼しいが、それに伴い、空も変化している気がする。

8月19日(土) 16時 天気 気温 34℃

場所 星の館

晴れ→晴れ→曇り

今日は 16時過ぎ、東の空を観察。

なぜかというとても大きな入道雲があったからだ。

『夏らしい雲』として有名だが、なかなか夕方、西の空には現れなかったので観察した。

⑩ 積乱雲

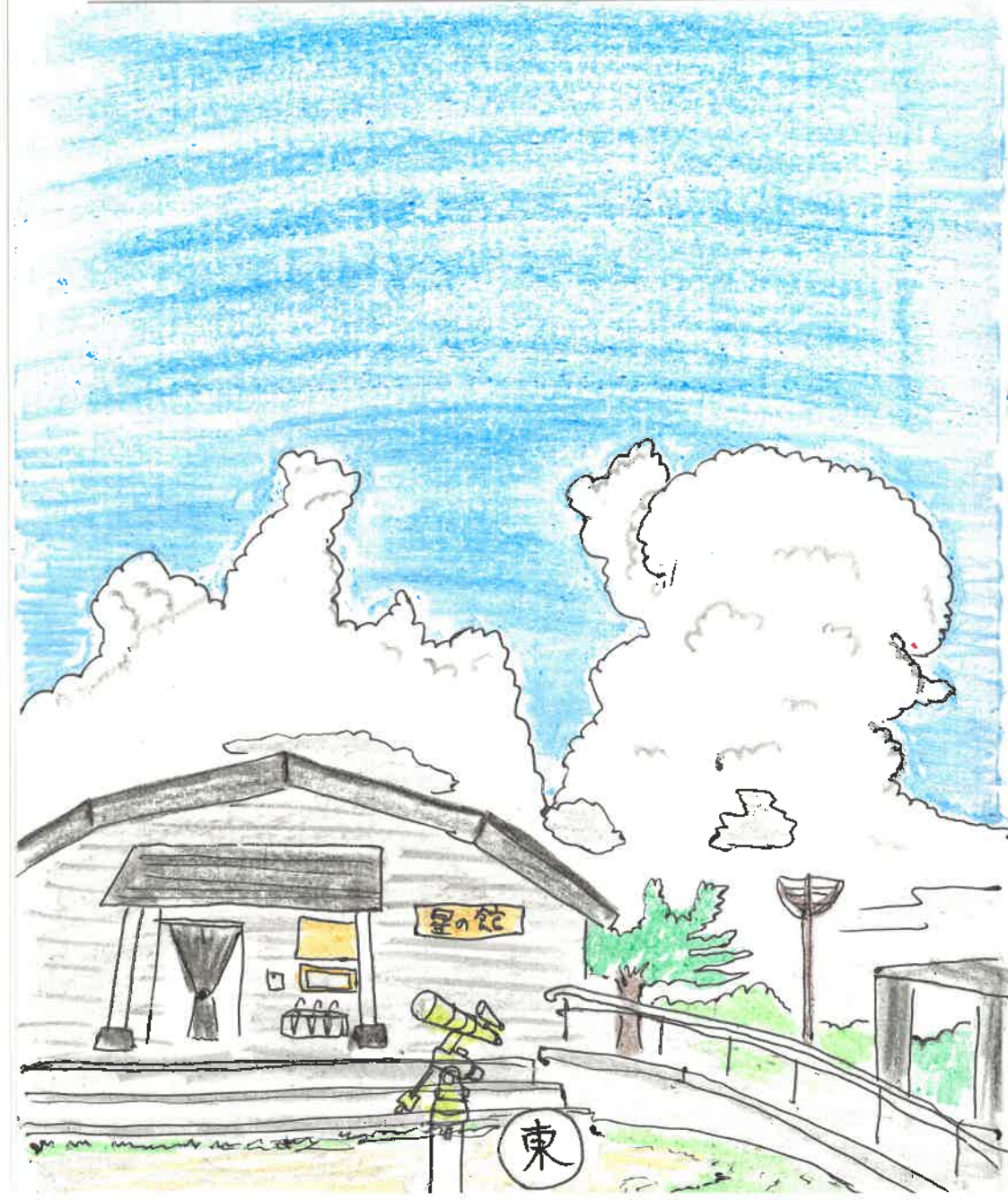
※1冊目 2/3参照

- ・背が高く、厚い
- ・巨大!!
- ・入道雲と呼ばれる
- ・夕立ち、雷、あられ、ヒョウ、大粒の雨を降らせる。

①もしかして、この雲の下では夕立ちなどが降ったの?

②背の高い積雲と何が違うの?

積雲が発達すると積乱雲になるの?



9月6日(水) 時 天気曇り 気温32℃

場所

雲日記まとめ その4



出会った雲 ランキング

第1位 積雲 ... 10回

さすが夏の代表選手!

強い太陽光により、地面であたためられた空気による上昇気流により発生する

第2位 乱層雲 ... 8回

この夏、そんなに多くの雨は降らなかったが、曇り←弱い雨みたいなものがけ、こうあった。

第3位 巻雲 ... 7回

高層の空気の流れが速くなる秋に多いとのことだったが、ちよくちよく出てた。

第4位 高層雲 & 層積雲 ... 6回

どちらも曇り空を演出する雲だけど、正直、見分けがつきにくい... というのもある。
完ペキに見分けがつくほどの雲は少ない。

第6位 巻層雲 ... 3回

うす曇りのおもしろくない系の雲だが、最大の魅力はハロや透き虹などの大気光学現象が見られること!!

第7位 積乱雲 ... 2回

積雲が背が高く雄大に育ったようなあの姿。おれも夏らしい雲の代表だが、観察中にはなかなか出会わなかった。

第8位 巻積雲 ... 1回

普通は「うろこ雲」「いわし雲」「さば雲」と呼ばれる秋の代表のような雲だが、僕は「蜂の巣状雲」というレアな形で出会った。

出会わなかった雲 高積雲 秋によく出る。「ひらひら雲」うろこ雲より大きく、下に影あり。

層雲 一番低い所に出来る。地表につくことも多く霧になる。

9月7日(木) 時 天気 雨 気温 28℃

場所

雲日記まとめ その5

観察をして気がついた事



① 「雲の種類は10コ!」といっても実際には同時に2つとか出てたり変形して出ていたり。とくに「曇りの雲」はどのくらいの高さに出ているかわからなかった。

② 予想していたよりも雲が出ている日が多々たくさん観察できた。そして夕方に西の空の観察は雲に立体感が出にくいことにも気がついた。曇り空、てかなり夕い事がわかった。

③ 天気予報、てけこうハズれる事がわかった。予報士さんごめんなさい...。過去の統計から予想をしている様だけど、ここ数年当てはまらない事例が増えていて、予想がしにくいのだそう。

感動した事



① ハロや虫エ、蜂の傘状雲などあまり出会えない現象と遭遇するとテンションが上がりました。

② おじいちゃん、おばあちゃんの「○○は、晴れ!」などの言い伝えがけ、こう当たる!!
インターネットやスマホがない時代に、その後の天気を当てる事は重要だったのだと思う。
とくに農作業や漁業!!